



こんにちは、校長の内田です。

「もういくつ寝ると～ 夏休み～」

そんな歌はありませんが、夏休みを楽しみにしてる生徒のみなさんも多いのではないのでしょうか？ 7月25日(木)から夏休み(夏季休業)が始まります。あと3週間と少しですね～。私も楽しみです(笑)。

ちょっとまって！ その前に生徒のみなさんには大事な行事？がありますね。忘れていませんか？

はい、「期末テスト」です。7月16日(火)～19日(金)の4日間です。今からちゃんと準備しておかないと間に合わないですよ。夏休みを楽しみたかったら、まずここをしっかりと乗り切りましょう(笑)。

## ビリケンさん？

先月、ある用事で関西に行くことがありまして、その時「ビリケンさん」っていうのを初めて知りました。なんだか神様っぽいことは神様っぽいけど…。その時はビリケンさんがなんだか全くわからず。ビリケンさんの像を見て、最初に思い出したのが「浜田大明神」。

さて、質問です。どちらが「ビリケンさん」でしょう？

①



②



はい、正解は最後に。

一体このビリケンさんは何の神様？ 調べてみました～～

「ビリケン（Billiken）は、<sup>とが</sup>尖った<sup>あたま</sup>頭と<sup>つ</sup>吊り上がった<sup>め</sup>自が<sup>とくちよう</sup>特徴の<sup>こども</sup>子供の<sup>すがた</sup>姿を<sup>して</sup>している  
【<sup>こううん</sup>幸運の<sup>かみ</sup>神】の<sup>ぞう</sup>像。

日本では、<sup>にほん</sup>大阪の<sup>おおさか</sup>通天閣<sup>つうてんかく</sup>5階<sup>かい</sup>（<sup>てんぼうだい</sup>展望台）にある<sup>ぞう</sup>ビリケン像<sup>ゆうめい</sup>が有名で、「<sup>ぞう</sup>ビリケンさん」の  
<sup>あいしょう</sup>愛称<sup>した</sup>で親しまれ、<sup>とく</sup>特に<sup>あし</sup>足を<sup>か</sup>搔いてあげると<sup>りやく</sup>ご利益<sup>がある</sup>があるとされている。」

ほほっ〜、そんなんだ。<sup>こううん</sup>幸運の<sup>かみさま</sup>神様。あまりに<sup>りやく</sup>アバウトな<sup>き</sup>ご利益<sup>な</sup>気もするけど…（<sup>わらい</sup>笑）。

さらに<sup>しら</sup>調べていくと、

「<sup>もと</sup>元々は<sup>あめりか</sup>アメリカ<sup>がっしゅうこく</sup>合衆国<sup>しゅう</sup>ミズーリ<sup>しゅう</sup>州<sup>びじゅつ</sup>カンザスシティ<sup>きょうし</sup>の<sup>びじゅつ</sup>美術教師<sup>イラストレーター</sup>・イラストレーターであ  
った<sup>フローレンス</sup>フローレンス・<sup>プレッツ</sup>プレッツによって、<sup>しんゆう</sup>親友の<sup>しじん</sup>詩人<sup>サラ</sup>サラ・<sup>ハミルトン</sup>ハミルトン・<sup>バーチャル</sup>バーチャルが『ザ・  
カナダカナダ・<sup>ウェスト</sup>ウェスト』に<sup>れんさい</sup>連載していた<sup>おとぎ</sup>おとぎ話<sup>はなし</sup>である「<sup>ぞう</sup>ビリケンシリーズ」のため、1907  
年<sup>ねん</sup>頃に<sup>デザイン</sup>デザインされたものである。」

ん?! <sup>せいたん</sup>生誕117年?? <sup>ひと</sup>人が<sup>つく</sup>作った??? <sup>かみさま</sup>そんな<sup>かみさま</sup>神様いる???

さらにさらに…

「日本には1909年（<sup>めいじ</sup>明治42年）<sup>ころ</sup>頃に<sup>つた</sup>伝わり、1911年（<sup>めいじ</sup>明治44年）に<sup>おおさか</sup>大阪の<sup>かいしゃ</sup>会社が  
<sup>しょうひょう</sup>商標登録<sup>を</sup>を行い、<sup>はんばい</sup>販売促進用品<sup>や</sup>商品<sup>しょうひん</sup>キャラクターとして<sup>しよう</sup>使用した。当時の<sup>にほん</sup>日本では、  
<sup>かお</sup>顔<sup>だち</sup>たちは<sup>あじあ</sup>アジア人、<sup>あし</sup>足を<sup>つ</sup>突き出しての<sup>すわ</sup>座り方は<sup>あじあ</sup>アフリカ人が<sup>モデル</sup>モデルとされ、「<sup>あし</sup>足の<sup>うら</sup>裏を<sup>か</sup>掻い  
て<sup>わら</sup>笑えば<sup>ねが</sup>願いが<sup>かな</sup>かなう」とされた。

ビリケンは、<sup>たむら</sup>田村商店<sup>の</sup>商標<sup>しょうひょう</sup>という<sup>わく</sup>枠を<sup>こ</sup>超えて<sup>にんき</sup>人気を<sup>はく</sup>博した。当時の<sup>ざっし</sup>雑誌などに<sup>けいさい</sup>掲載  
された<sup>こうこく</sup>広告では、「<sup>せかい</sup>世界的<sup>ふくじん</sup>福神」として<sup>しょうかい</sup>紹介され、<sup>5</sup>5寸<sup>5</sup>5分の<sup>せっこう</sup>石膏製の<sup>ぞう</sup>ビリケン像<sup>に</sup>一体<sup>1</sup>1  
円<sup>えん</sup>85銭という<sup>ね</sup>値付けがされていた。」

<sup>かんぜん</sup>完全に<sup>しょうぎょう</sup>商業ベース（<sup>わらい</sup>笑）。でも、<sup>たいせつ</sup>大切なことは「<sup>しん</sup>信じること」。<sup>ひと</sup>人それぞれ  
<sup>じぶん</sup>自分の<sup>かみさま</sup>神様を持っててもいいし、<sup>も</sup>持ってなくてもいい。  
<sup>かんさいけん</sup>関西圏を<sup>ちゅうしん</sup>中心とした<sup>あい</sup>愛され<sup>キャラ</sup>キャラですね。

<sup>わたし</sup>私も<sup>しょうぎょう</sup>商業ベースに<sup>の</sup>乗っかり、<sup>ミニチュア</sup>ミニチュアの<sup>ぞう</sup>ビリケンさんを<sup>こうにゅう</sup>購入して、<sup>こうちよう</sup>校長  
<sup>しつ</sup>室に<sup>お</sup>置いてあります。

<sup>まいあさ</sup>毎朝、<sup>きょう</sup>今日もいいことが<sup>ねん</sup>ありますようにと<sup>ねん</sup>念じ、<sup>あしうら</sup>ミニビリケンさんの<sup>な</sup>足裏を<sup>な</sup>撫で  
ます。それだけで<sup>きょう</sup>今日が<sup>ひ</sup>いい日になると<sup>かん</sup>感じるから<sup>ふしぎ</sup>不思議です（<sup>わらい</sup>笑）。

なぜ、<sup>あし</sup>足の<sup>うら</sup>裏を<sup>か</sup>搔くと<sup>ねが</sup>願いが<sup>かな</sup>叶うのか… どうやら<sup>な</sup>ビリケンさんは<sup>なか</sup>お腹が<sup>で</sup>出  
ていて<sup>じぶん</sup>自分では<sup>あし</sup>足の<sup>うら</sup>裏を<sup>か</sup>搔くことが<sup>か</sup>できないので、<sup>か</sup>搔いてもらった<sup>おれい</sup>お礼に<sup>しあわ</sup>幸  
せを<sup>あた</sup>与えるらしいです。

この<sup>ぞう</sup>ビリケンさんを見て、<sup>ひと</sup>ある人が<sup>い</sup>言いました。「<sup>そっくり</sup>そっくり。」<sup>たれ</sup>誰と?? ど



こが?? 私に<sup>わたし</sup>触<sup>さわ</sup>ってもご利益<sup>りやく</sup>はありませんから (笑<sup>わらい</sup>)。

一方<sup>いっぽう</sup>、浜田大明神<sup>はまだだいみょうじん</sup>について。

お笑い芸人<sup>わらい げいにん</sup>のダウンタウンのはまちゃんこと浜田雅功<sup>はまだまさとし</sup>さんが、2006年に初めてF1観戦<sup>ねん ほし かんせん</sup>をしたハンガリーグランプリで、ホンダ<sup>しよそく</sup>所属<sup>しよそく</sup>のジェンソン・バトン<sup>ゆうしやう</sup>が優勝<sup>ゆうしょう</sup>し、「浜田<sup>はまだ</sup>が行けば奇跡<sup>きせき</sup>が起こる」という神話<sup>しんわ</sup>が始まりだとか。その後、ホンダ以外<sup>いがい</sup>にもトヨタ、スーパーアグリらのチームが浜田神話<sup>はまだしんわ</sup>を信じようになっただけです。

こうした声<sup>こえ</sup>に心<sup>こた</sup>えるような形<sup>かたち</sup>で、2007年のF1シーズンに浜田<sup>ねん</sup>の顔<sup>かお</sup>を模<sup>も</sup>した地蔵<sup>じそう</sup> (当時は「浜田地蔵<sup>はまだじそう</sup>」と呼<sup>よ</sup>んでいた) を作<sup>つく</sup>ったのが始まり。このお地蔵様<sup>じそうさま</sup>を、後に「浜田大明神<sup>はまだだいみょうじん</sup>」と呼<sup>よ</sup>ぶようになりました。



そのスーパーアグリは浜田地蔵<sup>はまだじそう</sup>を拝<sup>おが</sup>み、ジャンク<sup>じやんく</sup>のステッカー<sup>しやたい</sup>を車体<sup>は</sup>に貼<sup>は</sup>って同年<sup>どうねん</sup>のスペイングランプリに出<sup>い</sup>場<sup>ばう</sup>し、初のポイント獲得<sup>かくだく</sup>となりました。こうしたご利益<sup>りやく</sup>が多く生<sup>お</sup>み出<sup>う</sup>されたことからその後F1以外<sup>いがい</sup>のアスリートにも広<sup>ひろ</sup>まり、これまでに多く<sup>おほ</sup>のアスリートが浜田大明神<sup>はまだだいみょうじん</sup>にお願い<sup>ねが</sup>事<sup>こと</sup>をしているそうです。

大明神<sup>だいみょうじん</sup>からのお告<sup>つ</sup>げ

お賽銭<sup>さいせん</sup>を入れると、「心<sup>こころ</sup>を込<sup>こ</sup>めて願<sup>ねが</sup>いなさい!」と浜田大明神<sup>はまだだいみょうじん</sup> (はまちゃん?) の声<sup>こえ</sup>がするので、その後<sup>あと</sup>に願<sup>ねが</sup>い事<sup>こと</sup>を言<sup>い</sup>います。浜田大明神<sup>はまだだいみょうじん</sup>が、願<sup>ねが</sup>い事<sup>こと</sup>を聞<sup>き</sup>いた後<sup>あと</sup>、以下<sup>い</sup>のようなパター<sup>か</sup>ンでお告<sup>つ</sup>げがあります。願<sup>ねが</sup>いが叶<sup>かな</sup>いやすいと思<sup>おも</sup>われるパター<sup>だいきち</sup>ン (大吉<sup>きち</sup>、吉<sup>きち</sup>、中吉<sup>ちゆうきち</sup>、……、凶<sup>きよう</sup>、大凶<sup>だいきよう</sup>みたいなものですね) から順<sup>じゆん</sup>に並<sup>なら</sup>べてあります。(2018バージョン)

↓ (一番<sup>いちばん</sup>良いパター<sup>よ</sup>ン)

よっしゃ! その願<sup>ねが</sup>い叶<sup>かな</sup>えたる!

まあ…ええか。

まあ、気<sup>き</sup>が向<sup>む</sup>いたら叶<sup>かな</sup>えたる

お賽銭<sup>さいせん</sup>ちょーだい!

君<sup>きみ</sup>は何<sup>なに</sup>を言<sup>い</sup>っている?

それは無理<sup>むり</sup>やなあ

それは自分<sup>じぶん</sup>でなんとかせえ!

そんな願<sup>ねが</sup>い知<sup>し</sup>るか!

知ら<sup>し</sup>らんがな! はい終<sup>しゆうりよう</sup>了<sup>りよう</sup>!

↓ (一番<sup>いちばん</sup>悪い<sup>わる</sup>いパター<sup>ん</sup>)



内田大明神<sup>うちだだいみょうじん</sup>でも作<sup>つく</sup>ってみようかなあ。ご利益<sup>りやく</sup>はないけど… (笑<sup>わらい</sup>)。

あっ、最初<sup>さいしょ</sup>の問題<sup>もんだい</sup>の正解<sup>せいがい</sup>は②です。もうわか<sup>わ</sup>ってるか…。

とりとめのない話<sup>はなし</sup>なので、今日<sup>きょう</sup>はここまでです。(了<sup>りよう</sup>)